

2004年10月7日

各 位

除菌消臭スプレー「リーフシャワー」の新発売について

第一工業製薬株式会社
第一クリーンケミカル株式会社

第一クリーンケミカル(株)(本社:京都市、社長:伊藤悦夫、資本金15百万円、1982年設立、第一工業製薬グループ)は、このたび、実験室専用の除菌消臭スプレー**リーフシャワー**を開発し、販売を開始いたしました。**リーフシャワー**は植物性精油を主成分とし、除菌剤をプラスした即効性と持続性を兼ね備えた、除菌消臭スプレーです。植物性精油と除菌剤の働きにより、室内の空気をリフレッシュする効果が期待でき、快適で清浄な空気の中での研究環境を実現いたします。また、**リーフシャワー**は、急性経口毒性(LD₅₀)や皮膚一次刺激性試験(P.I.I.)などの安全性テストにより、人への安全性が高いものと考えられます。

リーフシャワーは、スプレーすると瞬時に植物性精油による臭気中和作用が発揮され、また除菌剤の作用により、においの発生源となるバクテリアなどの活動を抑制し、消臭効果が持続します。必要な時に必要な場所にスプレーして使用できるため、ムダなく効果を発揮します。実験室の気になるにおいの消臭をはじめ、アンモニア、アミンなどの含窒素試薬に基づく悪臭の消臭や動物実験室の実験台や悪臭発生源の消臭に最適です。悪臭発生源や悪臭空間に2~5回、直接スプレーすると効果があり、容器1本で約1000回スプレーできます。小型でハンドリングが良好なスプレータイプ6本入り5,040円(税込み)除菌消臭スプレーで販売いたします。

第一クリーンケミカルは、実験器具洗浄剤**スキャット**や天然系脱臭剤**エアーケムスーパー**を、病院や大学研究機関へ、販売チャンネルを通じて販売しています。

以 上

本件についてのお問い合わせ先
第一工業製薬(株) 広報IR室
TEL 075 - 255 - 0915

(ご参考)

1. 臭気中和作用

悪臭に対しある種の植物精油を作用させると、両方のおいさが相殺されて消える現象。従来の芳香剤によるマスキング(悪臭をより強い芳香臭で隠蔽する)とは根本的に異なる。

2. LD₅₀とは

化学物質の急性毒性の強さを表す尺度です。

化学物質をラットやマウス等の動物に投与し、投与した動物の50%が死亡する用量を体重1kgあたりの量(mg/kg)として表したものの。

<例> パラチオン(農薬) 6mg/kg-マウス、食塩 4600mg/kg-マウス、脂肪酸石鹸 3200mg/kg-ラット

3. P.I.I.とは

化学物質の皮膚刺激の初期の強さを評価する尺度です。

ウサギなどの皮膚(剪毛部)に検体を塗布したガーゼを4時間貼付け、除去後皮膚の反応状態(紅斑/痂皮/浮腫)を経過時間毎に観察する。この反応状態を点数化し、その平均点を表したものの。

またその値(P.I.I.)を下表のカテゴリーに当てはめ、皮膚刺激の目安とする。

P.I.I.	カテゴリー
0 ~ 0.4	無刺激性
0.5 ~ 1.9	弱い刺激性
2.0 ~ 4.9	中程度の刺激性
5.0 ~ 8.0	強い刺激性